

## 二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す 「ゼロカーボンシティ宣言」をしました

7月28日、町は、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の排出量を2050年までに実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。

気候変動問題は、世界規模での対応が求められており、地球上に生きる全ての生き物にとって避けることのできない喫緊の課題です。わが国でも、近年は全国各地で集中豪雨等による自然災害が頻繁に発生し、激甚化が顕著になってきています。

こうした状況を踏まえ、2015年に合意されたパリ協定では「産業革命期からの平均気温の上昇を2℃未満とし、1.5℃に抑えるよう努力すること」との目標が国際的に広く共有されました。また、2018年に公表されたIPCC（国連の気候変動に関する政府間

パネル）の特別報告書では、この目標を達成するためには「2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにすることが必要」とされています。

町では宣言内容の実現に向け、次の取り組み等を推進していきます。

①廃棄物の減量化と資源化を促進し、循環型社会の構築と地球環境の保全を図ります。

②日常生活や事業活動における温室効果ガス排出削減に向けた取り組みについて普及啓発を図ります。

③森林などの適正な管理や豊かな自然環境を守ることにより二酸化炭素を抑制し、良好な自然環境を実現します。

▼問合せ 環境課環境保全係

☎ 6916

## 地球環境を守るために 私たちにできること

地球環境を守り、将来の世代につないでいくためには、町民の皆さんや事業者の方それぞれが環境に配慮した生活や事業活動に取り組んでいくことが必要です。環境への負荷を減らした行動の例は次のとおりですので、これらを参考に自主的な取り組みを行っていきましょう。

- ・地域の清掃活動などに参加しましょう。
- ・ごみのポイ捨てや不法投棄はやめましょう。
- ・ルールに従い外来種を適切に駆除しましょう。
- ・環境にやさしい洗剤の使用を心がけるとともに、適切な量を使用しましょう。
- ・近い場所へは自転車や徒歩で移動しましょう。
- ・買い物にはマイバッグを持参しましょう。
- ・使っていない照明は、こまめに消しましょう。

## まちづくり懇談会 意見をお寄せください

町民の皆さんの声を町政運営に反映させるため、まちづくり懇談会を開催します。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、会場での意見交換は行わず、町ホームページと意見用紙で意見を募集します。いただいた意見は、広報那須と町ホームページで公表します。どなたでも提出できますので、気軽に意見をお寄せください。

▼意見テーマ

- ・福祉、経済、教育、地域生活など
  - ・新型コロナウイルス感染症に関すること、第7次振興計画後期基本計画の策定の関すること等
- 町が直面する課題やその対応策

▼募集期間

9月15日(火)～10月5日(月)

▼意見の提出方法

- ①町ホームページの「令和2年度まちづくり懇談会」ご意見・ご提案フォーム」から送信
- ②9月15日から入力・送信ができます。

②専用の意見用紙に記入し、持参、ファクシミリまたは郵送で提出  
※意見用紙は、役場本庁1階町民ホールと各支所に配置します。町ホームページからもダウンロードできます。

※電話による意見の受付はしません。  
※提出された意見用紙、資料等は返却しません。

▼意見の公表等 提出された意見は、内容を整理して広報紙と町ホームページで公表します。

※個々の意見に対して直接の回答はしません。  
※個人情報情報は目的以外には使用せず、公表もしません。

▼提出問合せ 総務課広報広聴係

☎ 6901

Fax 1133

☒ somu@town.nsu.lg.jp

〒329-3292

寺子丙3-13